

舌下免疫療法

アレルギーの代表的なものに花粉症がありますが、お困りのお子さんも多いのではないのでしょうか。通常、花粉症は症状が出ると抗アレルギー薬を飲んだり、目薬をさしたりしますが、今回ご紹介するのはそれらとは別の治療で「舌下免疫療法（ぜっかめんえきりょうほう/SLITとも言う）」というものです。昨年（2018年6月）に12歳以下のお子さんにも使えるようになりました。

それは、アレルギーの原因となる成分を少しずつ体に入れることで、体を慣れさせ、アレルギー反応を起こさせなくする方法です。「舌下」という言葉からわかるように舌（べろ）の下にお薬を入れて飲みます。口の中で溶けてしまうお薬です。

抗アレルギー薬はその時の症状をやわらげるだけの「対症療法」ですが、舌下免疫療法はアレルギーそのものを治す「根本的な治療」となります。



とても良い治療法に思えますが、いくつかの注意点もあります。

●
●
●
●
●
●
●
●
●
●

注意
点

- ① どんな原因にも効果があるものではなく、現在は「スギ」と「ダニ」に限られています。したがってヒノキやぶたくさなどのアレルギーには使えません。もちろん食物アレルギーにも使えません。
- ② すぐに効果が出るものではなく、効果が出るまでに数か月かかると言われています。また、治療が終わるまで3〜5年間、毎日薬を飲み続ける必要があります。
- ③ アレルギーの原因となる成分を体に入れることになるので、のどがかゆくなったり、唇が腫れたりすることがあります。安全性が高いお薬ですが、ごくまれに強いアレルギー反応が出る可能性がありますので、始める前によくお話を聞いていただく必要があります。

当院での治療の実際

●
●
●
●
●
●
●
●
●
●

治療
内容

- ① アレルギー検査（血液検査）でスギやダニにアレルギーがあるか確認します。
- ② 舌下免疫療法についてのDVDを見ていただきます。また、医師または看護師から、治療のやり方や、注意点についてお話を聞いていただきます。
- ③ 薬を処方し、初日は院内で内服していただきます。強いアレルギー反応がないかどうか確認するためです。
- ④ 2日目以降は自宅で内服していただきます。最初の1週間は低用量で内服し、2週目以降は通常量に増量します。
- ⑤ 定期的に受診していただき、アレルギー症状の有無や内服忘れがないか、困ったことがないかなどの確認をして、お薬の処方します。



お子さんの症状が舌下免疫療法の対象になるかどうかも含め、詳しいことはお気軽にお尋ねください。

2019年1月23日
自由が丘メディカルプラザ2 小児科 日本小児科学会認定専門医
高嶋 能文

